

平塚市総合計画平成28年度版実施計画(素案)に係るパブリックコメントの実施結果

1 意見の募集期間

平成28年2月5日(金)～3月7日(月)

2 意見の募集方法

持参、郵送、FAX、電子メール

3 意見数

個人から	3人	11件
団体から	1団体	1件
計		12件

4 意見の内訳

項目	件数
平成28年度版実施計画の概要	1
実施計画について	0
重点施策事業	0
重点施策Ⅰ「強みを活かしたしごとづくり」	1
重点施策Ⅱ「子どもを産み育てやすい環境づくり」	0
重点施策Ⅲ「高齢者がいきいきと暮らすまちづくり」	0
重点施策Ⅳ「安心・安全に暮らせるまちづくり」	0
分野別施策事業	0
分野別施策1「豊かな心と文化をはぐくむまちづくり」	3
分野別施策2「安心して暮らせる支え合いのまちづくり」	1
分野別施策3「自然と人が共生するまちづくり」	2
分野別施策4「活力とにぎわいのあるまちづくり」	4
合計	12

5 意見の反映

反映	2件
参考	10件
計	12件

平塚市総合計画平成28年度版実施計画(素案)に関する意見対応表

番号	ページ	該当箇所	意見等	市の考え方	関係課名	対応
1	全般	成果指標	当実施計画の妥当性等を確認するに当たっては、一市民としては各施策について、平塚市の現状はどうか、28年度末にはそれをどの様な状況にしたいのか等の現状把握の状況や設定目標についての年度内でのゴール地点をどう想定するかが不明の中では判断が難しい。できれば全国又は県平均等を指標として、現状・目標を数値化して頂ければ、より判断が容易になります。	成果指標については、総合計画の基本計画における各施策の成果指標を掲載しております。現状値は、指標によって時点の違いはありますが、総合計画策定時点で把握出来る最新の値を掲載しています。計画に掲げた施策の成果目標は毎年度の取組を通しつつ、中期的な視点で目指すこととしています。指標には、全国・県レベルでの数値把握が可能なものや本市の実情に沿って掲げているものがあり、一律の対応をすることは困難であります。ご意見のとおり、目標値を全国又は県平均等と比較することも必要であると認識しておりますので、それらの数値に留意しつつ、効率的・効果的な事業の実施に努めます。	企画政策課	参考
2	90	基本施策4-⑤ 観光を振興する	吉沢地区には、松岩寺や霧降りの滝などの「吉沢八景」として位置づけている自然の魅力が多くあるため、その魅力を活かした地域活性化を図るべく、「基本施策4-⑤ 観光を振興する」に、次の点を取り上げていただきたい。 ①観光資源の更なる魅力向上のため、霧降りの滝や松岩寺、ハイキングコースなどの再整備事業に取り組むべき ②観光資源としてPRしていくために、案内板や説明板の設置といった案内板設置事業に取り組むべき ③協議会活動と協働し新たな観光メニューの発掘事業に取り組むべき	観光資源の魅力向上や観光メニューの発掘事業などの考え方については、総合計画分野別施策の「基本施策4-⑤ 観光を振興する」の取組方針に示しておりますので、具体的内容については取組の中で検討してまいります。既存の観光資源の魅力化については、地域の方々と連携して、具体的な取組を検討してまいります。	商業観光課	反映
3	45	分野別施策1-④ 誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境を充実する	東京オリンピックを2020年に控え、総合計画ではこのことについて現状認識が述べられていますが、実施計画には関連する事業が挙げられていません。	本市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、事前キャンプの誘致に取り組んでおります。いただいたご意見を踏まえ、関連事業の実施計画事業への位置付けを検討します。	企画政策課	反映
4	13	重点施策I-(1) 基幹産業の競争力を強化する 計画事業費「産学公の共同研究による新製品や新技術開発等の事業化の支援」	余りの少なさに驚倒しそうだ。これでは精密測定装置の協働購入が持ち上がった場合、どうするのか。	この支援は、市内の中小事業者が、新製品や新技術の開発に向け、大学等と行う共同研究の費用の一部を補助するものです。	産業振興課	参考
5	40	基本施策1-② 教育環境を充実する	理数系の授業についてプランが全くない。	ご意見いただいた子どもへの教育についての内容は、基本施策1-①「子どもの学びを充実する」において取組方針を記載しております。理数系の授業プランについて、総合計画実施計画事業としては位置付けておりませんが、平塚市教育振興基本計画における教員向けの研究教室や授業づくりの研究等を通して推進してまいります。	教育総務課	参考
6	50	基本施策1-⑦ 平和意識の普及・啓発を推進する 「平和意識普及・啓発事業」	核兵器廃絶なんか出来ないと思う。それより劣化ウランの被害にどう対応すべきか、考えるべきかと思う。平和の大切さというのであれば、日本人はなぜ中国経済のことを気にしても、チベット問題は論じないか。エボラ・ウイルスもシリア難民受け入れも全く無関心。	平塚市では、昭和60年12月に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行って以来、様々な平和推進事業を実施し、平和意識の普及・啓発に努めております。また、核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画に賛同する世界各国の都市で構成されている「平和首長会議」や非核宣言を行った自治体で結成されている「日本非核宣言自治体協議会」に加盟しており、今後も引き続き、核兵器廃絶への取組を進めていきたいと考えております。	行政総務課	参考

番号	ページ	該当箇所	意見等	市の考え方	関係課名	対応
7	54	基本施策2-① 子育て支援を充実する 成果指標	子育てより仕事の方が好きだという女性は少ないのではないか。子育ては他の多くの仕事より創造的と言う面はあるのではないかと。また、「完璧な育児」という考えがあるが、そんなことあるわけがない。Karl Popperは物理・化学は仮説にとどまると論じていたが、生体ならばなおさらだ。	現状では、「子どもを保育所に預けたい」という方が多く、平成27年4月には待機児童はゼロとなりましたが、その後、月を追うごとに待機児童が増加しています。保育所にお子さんを預ける理由は保護者の就労・妊娠・出産・疾病・障がい・介護・看護など様々ですが、保護者の多様なニーズに対応できるよう待機児童ゼロを目指します。	保育課	参考
8	76	基本施策3-③ 循環型社会の形成を推進する「ごみの減量化・資源化促進事業」	植物系のゴミは海岸緑化と海岸浸食に役立てたい。また、公園の一部に少し大きな木の枝が集積している場合があるが、昆虫が食することが出来るよう、細断・細分化すべき。	本市では、植物系のごみの活用方法として、公園や緑地、公共施設等から発生した剪定枝を、二宮町ウッドチップセンターにおいてチップ化し、発電燃料やたい肥原料とする有効活用を図っています。なお、公園愛護会などが集積した枝についても、公園点検時に回収したうえで、同様の処理を行っています。	環境施設課 みどり公園・水辺課	参考
9	79	基本施策3-⑤ 花とみどりにあふれるまちづくりを推進する「花とみどりのまちづくり推進事業」	花よりも公害に強い植物をうるべき。	公共施設への草花配布や、駅周辺での草花配布による市民の緑化活動への支援は、潤いのある景観形成や、花と緑のまちのイメージを公共施設や駅の利用者に発信する上で効果的であると考えています。	みどり公園・水辺課	参考
10	88	基本施策4-④ 農業・漁業を振興する 成果指標	日本経済新聞2014年11月19日朝刊、社会面にある東京大学による海洋発電の研究を平塚の漁業に役立てたい。	海洋発電については、今後、漁業での活用等も含め、東京大学と実証実験の実施に向けた調整を進めます。	産業振興課 農水産課	参考
11	90	基本施策4-⑤ 観光を振興する「観光事業」	ムダ遣いにならないか。大磯町とぶつからないか。	観光事業では、既存の観光資源の魅力アップと新しい観光資源を発掘するとともに、近隣市町それぞれの観光資源や産業資源を活用した広域観光を進めます。	商業観光課	参考
12	92	基本施策4-⑦ 新たな産業拠点の形成を推進する 成果指標	ツインシティの計画書にはプラス効果とその効果の根拠について、ケーススタディを含めた形での徹底的な議論はなかった。また、自然破壊に至った場合、いかに修正するかのページもなかった。	本市では、ツインシティ大神地区を「平塚市総合計画」や「平塚市都市マスタープラン」において、本市の北の核として位置付けています。寒川町倉見地区への新幹線新駅の誘致と、周辺で着実に整備が進められている圏央道、新東名高速道路や、神奈川県が進めている(仮称)ツインシティ橋などの高い交通利便性を活かし、産業機能、商業・業務機能、居住機能を計画的に配置することで、雇用の促進、人口の増加が実現し、本市全体の産業活性化と本市全体の発展に寄与するものと考えています。具体的には、本事業への本市補助金等は約31億円を計画しておりますが、土地区画整理事業完了後(換地処分後)約10年間の累計で、経済波及効果として約6,250億円が見込まれており、このうち固定資産税や市民税などの税収増が約150億円となる見込みです。また、本事業の実施にあたっては、神奈川県環境影響評価条例の手続きを進め、対象事業の実施に伴う実施区域及び周辺地域の環境への影響について、大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、植物等の項目ごとに、調査・予測・評価した結果をまとめております。環境影響予測評価書を遵守し、環境保全措置を実施しながら本事業を進めてまいります。	都市整備課	参考